

IWANAI

2027 SCHOOL GUIDE



北海道岩内高等学校

岩内高校の紹介

校訓

仰岳大志
望洋前進

【仰岳大志 望洋前進（ぎょうがくたいし・ぼうようぜんしん）】

岩内高校は、高くそびえる岩内岳を仰ぎ、大きく広がる日本海を望み見る宮園の丘に建ちます。

この校訓には、岩内岳のような大きな志（目標）を抱き、その達成のために海のような広い心で困難を乗り越える、という意味が込められています。



スクールミッション～本校の社会的役割



生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成。



よさこい発表会（学校祭）



習熟度別学習（数学）



タブレットで共同学習（公共）



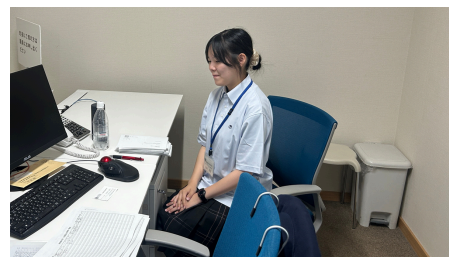
地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成。



総合的な探究の時間
「地域探究」発表会



総合的な探究の時間
「キャリアプラン探究」発表会



インターンシップ体験

北海道岩内高等学校 令和8年度(2026年度)学校教育目標等

学校教育目標

- 1 豊かな人間性を育む
- 2 自ら学ぶ意欲を育む
- 3 健康な心身を育む

スクールミッション（本校の社会的役割）

- 1 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 2 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

スクールポリシー（教育活動の指針）

1. グラデュエーション・ポリシー（このような生徒を育てます。）

○豊かな心を持ち、協働し社会に貢献できる生徒。

【生徒の実態】

- 心優しく、素直な生徒が多い。
- 学校行事や部活動に対し意欲的に取り組む生徒が多い。
- 地元で活躍する同窓生が多く、地域とのつながりが強い。

【めざす生徒像】

- 自らを律し、他者を思いやる豊かな人間性を備えた生徒。
- 確かな学力を身に付け、自ら課題を設定し主体的に学び続ける生徒。
- 生涯にわたり健康に生活するための知識と実践力を備えた生徒。

2. カリキュラム・ポリシー（このような教育活動を行います。）

○単位制の特色を活かし、多様な進路に対応できる教育課程を編成・実施する。

【育成する資質・能力(知)】

- よりよい地域・社会を実現に向けて協働的に取り組む力
- 自己実現に向け主体的に課題解決に取り組む力

【豊かな人間性(徳)】

- 「時を守る」「場を清める」「礼を正す」など規範を遵守する力
- 他者を思いやり、健全な人間関係を築く力

【健康・体育(体)】

- 健康に生活するための生活習慣と体力
- 心身の健康を維持し、さまざまな危険から身を守る力

何ができるようになるか(学校生活の基本)

- 学んだ知識・技能を社会のさまざまな場面で活用できる。
- 情報を収集・分析し、地域課題の解決に生かすことができる。
- 主体的・協働的に学びに向かうことができる。
- 自己の感情や行動を適切に統制できる。

何が身についたか(学習評価を通じた改善)

- 社会的課題に対し、学んだ知識・技能を生かして解決策を考えようとしている。
- 望ましい職業観を身に付け、自己実現に向けて努力している。
- TPOに応じた言葉遣いと態度で行動できる。

何を学ぶか(教育課程の編成)

- 社会生活や自己実現に役立つ知識・技能。
- 課題発見・解決に必要な思考力・判断力・表現力。
- 他者を尊重しながら自分の考えを伝え、場面に応じて行動する力。

どのように学ぶか(教育課程の実施)

- 地域人材を活用した課題解決型学習の実施。
- 習熟度別学習やICTを活用した個別最適な学びの推進。
- 生徒の実態に応じた「わかる授業」「学び合う授業」の実施。
- 連帯感・達成感・帰属意識を高める特別活動の充実。

実施するために必要なこと

(指導体制の充実、環境整備、家庭・地域との連携、開かれた学校)

- 観点別評価の充実による「指導と評価の一体化」。
- 学校運営協議会を中心とした地域・企業との連携強化。
- ホームページや広報誌を活用した積極的な情報発信。

生徒をどのように支援するか (どのような配慮が必要か)

- 特別支援委員会を中心とした支援体制の整備。
- 外部専門機関との連携による支援の充実。
- 系統的なキャリア教育の推進。

3. アドミッション・ポリシー（このような生徒の入学を待っています。）

- 豊かな心を持ち、多様な人々と協働しながら高い目標をもって学ぶ生徒。
- 地域の課題を解決する意欲を持ち、自己実現のために必要な資質能力の向上に積極的な生徒。

地域産業ビジネス科

～日本唯一の単位制商業専門学科で自分を高める～

学科コンセプト

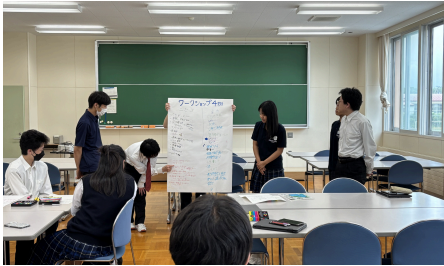
「街が学び場。～課題を価値に変えるリアルな挑戦～」

求める生徒像

コミュニケーション力を高めたい生徒

コミュニケーション力は社会人力！

人との出会いはビジネスの第一歩。対面だけではなく、遠方にいる相手や会議の場面でICT機器を活用するなど、多様なコミュニケーション力が求められる現代を生きる力を育てていきます。



地域産業・地場産業・観光業に興味のある生徒

学習の舞台は岩宇地区を中心とした南後志！

地域をめぐるフィールドワークや地元企業と連携した実習を行います。地域の課題を考察し、より良い魅力を全道・全国に向けて発信します。



起業・経営に興味のある生徒

学習したことは「即・実践」！！

体験・実習のチャンスが多いのも地産科の特徴。地元の観光関連企業での実習や、地場産業を営む企業との商品開発、全道の商業高校が集まって開催される商業教育フェアの参加など「即・実践」が可能です。



普通科

～多彩な選択科目を開設！夢の実現をサポート～

学科コンセプト

～コミュニケーション力を高めたい生徒～

求める生徒像

豊かな心を持ち、多様な人々と協働しながら高い目標をもって学ぶ生徒。

わかる授業！成長を実感!!

本校の教職員はゆっくり丁寧な授業に努めており、一人ひとりの理解度にあわせて授業を行っています。商業科目の選択もできるのは専門学科併置の強みです。



地域の課題を解決する意欲を持ち、自己実現のために必要な資質能力の向上に積極的な生徒。

進学・就職・夢実現！

単位制の特徴を生かし一人ひとりの生徒の進路実現に向けて多様で特色のある科目を用意しています。さらに、放課後や長期休業中に進学講習や公務員・就職試験対策を行っています。



岩内高校の3年間：成長のステップ

1年次：発見と基礎

高校生活は、基礎学力の定着と生活習慣の確立から始まります。

普通科・地域産業ビジネス科ともに、まずは共通科目を幅広く学びながら、自分の得意分野や興味のあることを見つけます。

科目によっては習熟度別で展開する授業もあり、深い学びに繋げることができます。



2年次：挑戦と選択

進路希望に応じた科目選択が本格化し、単位制のメリットを最も実感できる年です。文系・理系大学進学、公務員、ビジネス資格取得など、それぞれの目標に合わせて必要な授業を選択し、主体的に学びを深めます。見学旅行や学校行事を通して、学習科目だけではない貴重な経験をすることができます。



3年次：実現と飛躍

3年間の学びを統合し、夢を「現実」にする最終ステージです。進学希望者には大学入学共通テスト対策や小論文指導、就職希望者には面接練習やSPI対策など、一人ひとりの志望に合わせたサポートを行います。

最後の部活動では、培ってきた力を全力で発揮。自立した学習者として、そして地域社会に貢献できる人材として、自信を持って次のステージへと羽ばたく準備を完成させます。



未来を拓く、今の「自分」を磨く時間。

獲得可能
スキル

自分のこと、業界のこと、地域のこと、そして進路活動のこと。
あらゆるフィールドを舞台に、正解のない問いに挑む経験が、一生の武器になる。岩内高校の総合的な探究の時間は、大学入試や就職後で使える「自ら問いを見だし探究することのできる力」を養います。



対話力

総合的な探究の時間

Step 01

**見つめ直して
課題を発見する**

自分、業界、地域に
目を向けて課題を発
見します。

Step 02

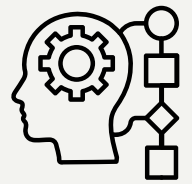
**仮説を立てて
情報を集める**

出てきた課題に対して
仮説を立て、情報を収
集します。

Step 03

**検証して
学びを深める**

発表会等を通し、自分の
考え方を広げ、他者との
違いを認識します。



論理力



自分を見つめる



業界・地域を考える



質問力



情報収集
能力

生徒自ら問いと仮説を立て、将来「なりたい自分」になるための資質・能力を分析・共有することでさまざまな見方・考え方を身につけます。

「業界探究」や「地域探究」では、実際に大学や役場、観光地で働く大人の声を聞くことで、異なる視点で物事を考え、他者との協働を図る力を身につけます。

探究活動と進路活動との接続

大学入試の武器に：

「総合型選抜（旧AO入試）や学校推薦型選抜において、探究活動での実績は最強のアピール材料になります。」

就職試験の自信に：

「地域の大人と対等に渡り合った経験は、面接での圧倒的な自信とコミュニケーション力に繋がります。」



課題発見力

卒業生の主な進路

※過去5年間実績

北海道大学
小樽商科大学
北海道教育大学
室蘭工業大学
名寄市立大学
旭川市立大学
公立千歳科学技術大学
弘前大学
都留文科大学
名桜大学
水産大学校
北海道職業能力開発大学校
札幌大谷大学
札幌学院大学
北海道千歳リハビリテーション大学

北海学園大学
北星学園大学
札幌国際大学
札幌大学
天使大学
日本医療大学
北翔大学
北海道科学大学
北海道情報大学
北海道文教大学
北海道武蔵女子大学
酪農学園大学
桜美林大学
岐阜市立女子短期大学
小樽市立高等看護学院

大原簿記情報専門学校
小樽歯科衛生士専門学校
経専北海道観光専門学校
札幌医療秘書福祉専門学校
札幌医療リハビリ専門学校
札幌商工会議所附属専門学校
札幌情報未来専門学校
日本工学院北海道専門学校
光塩学園調理製菓専門学校
北海道芸術デザイン専門学校
北海道歯科衛生士専門学校
北海道情報専門学校
北海道ハイテクノロジー専門学校
北海道美容専門学校
吉田学園医療歯科専門学校

北海道職員
岩内町役場
共和町役場
泊村役場
神恵内村役場
黒松内町役場
岩内寿都消防組合
自衛官
北海道信用金庫
札幌トヨタ自動車株式会社
北海道パワーエンジニアリング株式会社
きょうわ農業協同組合
住鉱国富電子株式会社
第一電設株式会社

主な年間行事

【前期】

4月 入学式始業式 対面式
5月 生徒総会 高体連壮行会
6月 前期中間試験
7月 よさこい発表会 六花祭
インターンシップ
8月 高文連壮行会 前期期末試験
9月 生徒会立会演説会・選挙

【後期】

10月 秋季体育大会
11月 後期中間試験
12月 見学旅行 (R8年度)
2月 藝文祭
後期期末試験 (1・2年)
同窓会入会式 (3年)
3月 卒業式 終業式 離任式



部活動

祝！全国大会出場！

祝！全道大会出場！

※R7年度実績

美術部 書道部

美術部 書道部 写真部 テニス部 バasketボール部 陸上競技部
卓球部 バドミントン部 空手道部 レスリング同好会 太鼓局

生徒会執行部、吹奏楽局、美術部、書道部、写真部、ICC (国際交流・外国文化理解)

野球部、テニス部、バレーボール部、Basketボール部、卓球部、バドミントン部、空手道部、弓道部

サッカー部、レスリング同好会、太鼓局、陸上競技部

note 更新中！



北海道岩内高等学校公式note

...

About us

〒045-0012 北海道岩内郡岩内町字宮園43番地1

TEL 0135-62-1445 FAX 0135-62-1447

E-mail : iwanai-z0@hokkaido-c.ed.jp

WEB : <http://www.iwanai.hokkaido-c.ed.jp/>